

第 7 章

個別的労使紛争処理制度

第1節 個別的労使関係調整事件の取扱状況

第2節 労働相談の取扱状況

第7章 個別的労使紛争処理制度

第1節 個別的労使関係調整事件の取扱状況

1 取扱状況

令和6年に取り扱った個別的労使関係調整事件は5件で、終結区分は、解決3件、不開始1件、継続中1件であった（第1表、第2表）。

第1表 個別的労使関係調整取扱状況

調整番号	申請者	調整事項	終結区分
5-4	使用者	「有給休暇の取得についての取扱い（拒否・一方的な変更）を受けたことへの補償の訴え」に対する対応の調整	解決
5-5	労働者	試用期間中の解雇・パワハラ・その他の問題による損害賠償・慰謝料請求	解決
6-1	労働者	降格人事の撤回・面接時に約束した雇用条件の確保・雇用条件通知書の発行・ハラスメント相談窓口の適切な運用	解決
6-2	労働者	本来もらえるはずの給与と傷病手当金との差額の支払い・怪我に対する慰謝料の支払い・治療費の自己負担分の支払い・パワハラに対する慰謝料の支払い・パワハラ等の再発防止	継続中
6-3	労働者	解雇予告手当の支払い	不開始

（注）令和6年中に取り扱った事件についてのみ記載。

第2表 個別的労使関係調整事件の取扱件数

(単位：件)

区分 年次	取扱件数					終結件数					次年 繰越
	前年 繰越	新規申請			合計	解 決	取 下 げ	打 切 り	不 開 始	計	
		労働者	使用者	計							
H27年	—	6	—	6	6	4	—	1	1	6	—
H28年	—	10	—	10	10	3	1	—	1	5	5
H29年	5	10	1	11	16	5	2	1	6	14	2
H30年	2	4	—	4	6	3	—	1	2	6	—
R元年	—	2	—	2	2	2	—	—	—	2	—
R2年	—	4	—	4	4	1	—	—	3	4	—
R3年	—	4	—	4	4	1	—	2	1	4	—
R4年	—	2	—	2	2	—	—	—	2	2	—
R5年	—	4	—	4	4	—	—	—	4	4	—
R6年	—	4	1	5	5	3	—	—	1	4	1
計	7	50	2	52	59	22	3	5	21	51	8

2 調整事項別状況

令和6年に申請のあった個別調整事件を調整事項別にみると、「職場の人間関係」、「その他」が各2件、「賃金未払い」、「その他経営人事」、「解雇手当」が各1件であった
(第3表)。

第3表 個別的労使関係調整事件の調整事項別件数

(単位：件)

区分 年次	解雇	配置転換等	復職	懲戒処分	退職	その他経営人事	賃金未払い	賃金減額	一時金	退職一時金	解雇手当	休業手当	諸手当	その他賃金	労働条件等	職場の人間関係	その他	計
H27年	2	1	—	1	—	—	1	—	—	2	—	—	—	1	—	2	—	10
H28年	3	—	—	—	2	—	9	4	—	—	2	—	1	—	14	3	—	38
H29年	2	—	1	—	5	—	6	—	1	2	—	—	1	—	3	2	1	24
H30年	—	—	—	1	1	—	1	—	—	—	—	—	—	—	1	—	1	5
R元年	2	—	—	—	—	—	1	—	—	—	—	—	—	—	1	—	1	5
R2年	2	—	—	—	—	—	1	—	—	—	1	1	—	—	—	1	—	6
R3年	2	—	—	1	—	1	—	—	—	—	—	—	—	1	1	—	2	8
R4年	1	—	—	—	—	—	1	—	—	—	1	—	1	—	—	1	2	7
R5年	—	—	—	1	—	1	3	—	1	—	—	—	—	—	—	2	2	10
R6年	1	—	—	—	—	1	—	—	—	—	1	—	—	—	—	2	2	7
計	15	1	1	4	8	3	23	4	2	4	5	1	3	2	20	13	11	120

3 処理日数別状況

令和6年に終結した個別調整事件の平均処理日数は52.0日であった（第4表）。

第4表 個別的労使関係調整事件の処理日数状況 (単位：件)

所要日数 年次	10 日 以内	11 ～ 20 日	21 ～ 30 日	31 ～ 40 日	41 ～ 60 日	61 ～ 100 日	101 日 以上	平均 日数 (日)
H27年	—	—	—	1	4	—	—	49.0
H28年	—	—	—	—	2	1	—	56.3
H29年	—	—	1	1	2	2	—	54.7
H30年	—	—	1	—	2	1	—	49.5
R元年	—	—	—	1	—	1	—	56.5
R2年	—	—	—	—	1	—	—	44.0
R3年	—	—	1	1	1	1	—	51.0
R4年	—	—	—	—	—	—	—	—
R5年	—	—	—	—	—	—	—	—
R6年	—	—	—	1	1	1	—	52.0
合計	0	0	3	5	13	7	0	51.6

(注) 取下げ、不開始を除く。

(注) 処理日数は、受付日から終結日までの日数である。

第2節 労働相談の取扱状況

1 相談件数別取扱状況(第5表)

(1) 相談件数

令和6年の労働相談の件数は、合計653件と過去最多となり、対前年比で105.3%となった。

(2) 相談者別

相談者別にみると、労働者側からの相談が617件、使用者側からの相談が36件であった。

(3) 相談方法別

相談方法別にみると、電話による相談が397件(60.8%)と最も多く、次いで、電子メールによる相談が208件(31.9%)、相談者が来所しての相談が47件(7.2%)、現地に赴いて受けた相談が1件(0.2%)であった。

第5表 相談件数別取扱状況

(単位：件)

区分	月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計	(相談者区分)	
		労働者	使用者													
相談件数		44	67	56	65	51	59	56	40	68	63	39	45	653	617	36
集団・個別計	電話	30	41	34	30	35	31	39	21	41	38	24	33	397	369	28
	来庁	1	5	5	4	5	4	6	5	3	6	2	1	47	46	1
	電子メール	13	21	17	31	11	24	11	14	24	19	12	11	208	201	7
	現地	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	1	—	1	1	—
集団内訳	電話	—	1	—	1	1	—	—	1	1	—	—	2	7	6	1
	来庁	—	—	—	—	—	—	—	—	1	—	—	—	1	1	—
	電子メール	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	現地	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	小計	—	1	—	1	1	—	—	1	2	—	—	2	8	7	1
個別内訳	電話	30	40	34	29	34	31	39	20	40	38	24	31	390	363	27
	来庁	1	5	5	4	5	4	6	5	2	6	2	1	46	45	1
	電子メール	13	21	17	31	11	24	11	14	24	19	12	11	208	201	7
	現地	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	1	—	1	1	—
	小計	44	66	56	64	50	59	56	39	66	63	39	43	645	610	35

(注) 「集団」とは、労働組合に関することをいい、「個別」とは、労働者個人に関することをいう。

2 相談内容別取扱状況(第6表)

(1) 相談事項数

1人の相談者から複数の事項にわたる相談があった場合、それぞれに集計しているため、相談事項数は合わせて1,108件となっている。

(2) 相談事項別

相談事項別にみると、「労働条件等」に関するものが345件(31.1%)と最も多く、次いで「経営・人事」に関するものが237件(21.4%)、「賃金等」に関するものが230件(20.8%)となっている。

第6表 相談内容別取扱状況

(単位：件)

区分	月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計	(相談者区分)	
		労働者	使用者													
相談事項数		68	99	90	108	85	110	104	78	118	100	72	76	1,108	1,056	52
集団・個別計	経営・人事	22	22	12	28	22	15	19	18	20	22	19	18	237	227	10
	賃金等	6	23	20	15	17	33	28	18	22	21	17	10	230	225	5
	労働条件等	22	23	32	40	27	35	36	22	40	25	20	23	345	331	14
	職場の人間関係	14	13	18	10	10	18	9	11	19	20	10	15	167	164	3
	その他	4	18	8	15	9	9	12	9	17	12	6	10	129	109	20
集団内訳	経営・人事	—	1	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	1	1	—
	賃金等	—	—	—	—	—	—	—	2	2	—	—	2	6	6	—
	労働条件等	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	組合承認・組合活動	—	—	—	1	1	—	—	—	1	—	—	2	5	4	1
	労働協約	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	団体交渉促進	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	労働委員会制度	—	—	—	—	—	—	—	1	1	—	—	—	2	2	—
	その他	—	1	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	1	1	—
小計	—	2	—	1	1	—	—	3	4	—	—	4	15	14	1	
個別内訳	経営・人事	22	21	12	28	22	15	19	18	20	22	19	18	236	226	10
	賃金等	6	23	20	15	17	33	28	16	20	21	17	8	224	219	5
	労働条件等	22	23	32	40	27	35	36	22	40	25	20	23	345	331	14
	職場の人間関係	14	13	18	10	10	18	9	11	19	20	10	15	167	164	3
	その他	4	17	8	14	8	9	12	8	15	12	6	8	121	102	19
	小計	68	97	90	107	84	110	104	75	114	100	72	72	1,093	1,042	51

(注) 「集団」とは、労働組合に関することをいい、「個別」とは、労働者個人に関することをいう。

3 労働困りごと相談会の実施

労働委員会制度や労働相談事業を広く県民に周知し、日頃、労使間の困りごとを抱えながらも平日の相談や来所しての相談が困難な県民の要望に応えられるよう令和3年まで県内各方で現地相談会を実施（令和元年までは、相談会の開催日に電話相談を併せて対応）していた。

令和4年度からは、内容の見直しにより、事務局職員が各種団体の研修会会場などで周知啓発や相談対応を行う「現地相談会」と、委員が総会開催日に相談に対応する「委員相談会」とを実施している。更に、令和6年度からは、「委員相談会」の機会を増やすため、総会開催日に加えてハラスメント防止出前講座の際にも実施している。

(1) 労働困りごと現地相談会

第1回 福祉職員キャリアパス対応生涯研修課程 管理職員研修

実施日時：令和6年10月16日 11時30分～17時00分
会場：福島県社会福祉協議会（福島市）
ブース来訪者数（注）：研修参加者48名中18名
現地相談件数：1件（ブースでの一般教示1件）
摘要：他従業員との時給の差について
（注）ブースに来訪し、パンフレット等を持ち帰った方の人数

第2回 福祉職員キャリアパス対応生涯研修課程 チームリーダー研修

実施日時：令和6年11月7日 11時30分～17時00分
会場：福島県社会福祉協議会（福島市）
ブース来訪者数：研修参加者48名中21名
現地相談件数：2件（ブースでの一般教示2件）
摘要：カスタマーハラスメントについて 等

第3回 福祉職員キャリアパス対応生涯研修課程 チームリーダー研修

実施日時：令和6年11月14日 11時30分～17時00分
会場：福島県社会福祉協議会（福島市）
ブース来訪者数：研修参加者48名中33名
現地相談件数：1件（個室での相談1件）
摘要：時間外労働について

第4回 福祉職員キャリアパス対応生涯研修課程 チームリーダー研修

実施日時：令和6年11月21日 11時30分～17時00分
会場：福島県社会福祉協議会（福島市）
ブース来訪者数：研修参加者48名中27名
現地相談件数：1件（ブースでの一般教示1件）
摘要：労働条件の変更について

(2) 労働困りごと委員相談会

令和5年度第2回

実施日時：令和6年1月23日 13時00分～14時00分
場 所：公益委員室
対応委員：吉田佳世子委員（公益委員）
主な相談内容：会社からの懲戒処分等について

令和6年度第1回

実施日時：令和6年7月23日 13時00分～14時30分
場 所：労働者委員室
対応委員：二瓶優子委員（公益委員）
主な相談内容：職場のハラスメントについて

令和6年度第2回

実施日時：令和6年10月31日 14時50分～15時20分
場 所：ハラスメント防止出前講座実施会社会議室（白河市内）
対応委員：板橋正治委員（使用者委員）
主な相談内容：ハラスメント事案への対応について